

平成 27 年 4 月 10 日

平成 26 年度 地域貢献活動支援報告書

社会連携研究センター長 殿

所 属 人文学部
氏 名 田中 綾乃

活動テーマ	津市における芸術文化振興活動の拠点と街づくり
実施期間	平成 26 年 7 月 1 日 ~ 平成 27 年 3 月 31 日
活動内容	<p>本活動は、本学と文化施設や劇場が互いに協力・連携しながら芸術文化を振興することで、津市の地域住民の文化度を高め、芸術文化が根づいた街づくりを目的とするものである。この芸術文化の振興は、大学での新しい教育づくり、人材育成、さらには文化豊かな生活、活力ある地域社会の実現に寄与するために必要な活動である。</p> <p>(1) 具体的な活動実施内容</p> <p>今年度は、本学が「文化庁大学を活用した文化芸術推進事業」に採択されたこともあり、その事業と並行しつつ、昨年度から開催している地域住民も気軽に芸術文化に触れることができるような実践的な活動を行った。</p> <p>具体的な活動内容としては、10月に劇団太陽族の主催で三重県出身の演出家・岩崎正裕氏を迎えて、演劇ワークショップを行った。参加者は本学の学生や教職員だけでなく、県内の教員や文化振興課からの参加もあった。また、同月、昨年度も好評だった落語家・桂吉坊師をお招きし、本学の重要文化財の三翠会館において「桂吉坊に聞く落語の想像力」を開催したところ、学生や教職員、また、多くの地域住民に参加いただいた。学長にも参加いただき、本学の趣ある場所で、地域住民にも開かれた文化的な催しを開催することで、総合大学の魅力を発信することができた。</p> <p>なお、文化庁事業の共催では、9月に「アートマネジメント人材育成講座」とシンポジウム「東海圏の劇場のゆくえ」、11月にリーディング公演、12月に劇団第七劇場「シンデレラ」の演劇公演を行った。また、12月には三重県文化会館との共催で「演劇大学 in 三重」を開催した。いずれも、本学の学生、教職員、そして、地域住民に多数、ご参加いただいた。</p> <p>(2) 地域への貢献（地域の発展・活性化への寄与、広がり）</p>

昨年度からの継続事業ということもあり、今年度は充実した活動ができた。本活動のアンケート分析からは、地域住民にも周知がされていて、参加者も多く、芸術文化そのものへの関心だけでなく、芸術を用いた教育法やコミュニケーション、街づくりなど、関心の幅にも広がりがあることがわかった。地域住民からは、本活動のさらなる継続を望む声が多く、本活動を通して、芸術文化が人々に生きる力を与え、地域の発展を担う可能性があることを示すことができた。

(3) 共同実施者との連携状況

昨年度に引き続き、三重県文化会館と NPO 法人パフォーミングアーツネットワークみえの多大なる協力を経て、大学、官、民間の連携で本活動に取り組むことができた。

(4) 大学の教育・研究成果のかかわり

昨年度からスタートさせた本事業での芸術文化振興のための取り組みは、今年度の文化庁の「大学を活用した文化芸術推進事業」の本学の採択にも繋がっている。文化庁の事業では、プログラム開発が求められているが、本事業での取り組みを通して、教育の中でのアートの役割や街づくりとアートの関連性を実践的に呈示することができた。今後、理論的な構築を行うことで、大学教育の中でのアートの役割についてのプログラム開発を行っていく予定である。

(5) イベント等開催実績（名称，実施場所，参加人数等）

- ・「地域の舞台芸術振興のための特色あるアートマネジメント人材育成講座」@三重大学 人文学部校舎 2014年9月8日～11日、参加者延べ143名
- ・シンポジウム「東海圏における劇場のゆくえ」@三重大学 総合研究棟 II メディアホール 2014年9月26日、参加者55名
- ・「演劇のつくりかたの手法を用いたコミュニケーションワークショップ」@三重大学 総合研究棟 II メディアホール 2014年10月23日、参加者14名
- ・「桂吉坊に聞く落語の想像力」@三重大学 三翠会館 2014年10月24日、参加者77名
- ・リーディング公演「組みひもの里」「いなずま」@三重大学 三翠会館 2014年11月7日、参加者45名
- ・演劇大学 in 三重 @三重大学小ホール、2014年12月5日、参加者30名
- ・シアター公演 劇団第七劇場「シンデレラ」@三重大学講堂ホワイエ 2014年12月5日、参加者130名

(6) これまでの取組みによって得られた具体的な成果について

津市において芸術文化が根づくため大学と三重県文化会館、さらに民間のNPOと連携をとりながら、ワークショップ、リーディング公演（落語を含む）、シンポジウム、シアター公演など様々な活動を行ってきた。大学を主な活動場所とすることによって、大学という空間が学際的な場であるだけでなく、文化的、創造的な場であることを発信することができたことは大きな成果であった。

また、昨年度から本学で継続している上方落語の桂吉坊師による落語会と講演は、本事業によって初めて三重県に招聘した噺家であるが、吉坊師の落語に初めて触れた地域住民たちが落語のファンとなり、学外でも落語会を開催するようになったのは、地域住民の文化への関心を高めるひとつの契機になったと考えている。

芸術文化が街に根づくには、時間と労力を要するが、大学という場が芸術文化の豊かさを積極的に発信するような活動と種蒔きを地道に続けていくことが、将来の津市の文化度を高めることに繋がるのではないかと考えている。そのためには、県や民間団体の協力が不可欠であり、今後も大学と県、民間がタッグを組んで、事業を行っていく地盤作りができたことは大きな成果である。

【新聞記事】

- ・平成26年10月23日付 伊勢新聞に桂吉坊氏の寄席に関する記事が掲載される。
- ・平成26年11月05日付 読売新聞にリーディング公演に関する記事が掲載される。
- ・平成26年12月04日付 読売新聞に第七劇場の公演に関する記事が掲載される。

三重大学は本年度、文化庁「大学を活用した文化芸術推進事業」の助成を受け、9月に「舞台芸術振興のためのアートマネジメント人材育成講座」を開講しました。本公演は、講座でアートマネジメントを学んだ受講生が、より実践的な公演制作を学ぶため、広報や運営に携わるシアター公演です。



第七劇場

dainanagekijo.org

三重大学公演

Cinderella

シンデレラ

日時

2014年 **12月5日(金)** 18:30開演 (18:00開場)

場所 **三重大学講堂・三翠ホール ホワイエ**

(〒514-8507 三重県津市栗真町屋町 1577 三重大学内)

料金

学生・大学関係者 無料

学外者 1,000円

事前のお申込みが便利です (詳しくは裏面をご覧ください)

当日観覧も可能ですが、見切れ席・立ち見になる場合がございます。

小さな大人と、
大きな大人のための
誰も見たことのない、
シンデレラ

出演

佐直由佳子 木母千尋 山田裕子 小菅紘史 菊原真結 伊吹卓光
米谷よう子 穴戸香那恵 / 川田章子 田中みな 辻村瑛子 諸星敦士

演出・美術：鳴海康平 (津あけぼの座 芸術監督 / 第七劇場)

構成：油田晃 (劇団 Hi!Position!!)

劇中歌作曲・編曲：浅井暁子



